

No. 548
2017年
3月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03) 3851-6100 Fax (03) 3851-6055
<http://www.orsj.or.jp/>

● 第35回学生論文賞募集

OR学会の発展は、将来の優秀なOR研究者およびOR実務担当者の養成いかにかかっています。その一助として、ORに対する学生の関心を高め、かつ大学におけるOR関係学科間での情報交流にも役立てるため、学生会員の卒業論文、修士論文の中から、毎年優秀なものを選び、「日本OR学会学生論文賞」として昭和58年度より表彰しております。

対象は、学部卒の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年5編程度を表彰する予定です。指導教員、学生がともに本学会員であることが必要です。卒業論文・修士論文の指導にあたっておられる教員の方々には、積極的にご推薦くださいますよう、お願いいたします。

(表彰委員会)

応募方法：

(1) 正会員である指導教員の推薦状1部を、指導教員から送付してください。

* 推薦状は、学会WEB <http://www.orsj.or.jp/whatisor/award7.html>よりダウンロードしてください。

(2) 卒業論文あるいは修士論文の論文、および論文要約のファイルを、学生から提出してください。

* PDFのファイル名は、それぞれ次のように執筆者の名前入り、英文字としてください。

- ・論文「Thesis_Yamada_Taro.pdf」
- ・論文要約(A4判2枚)「Abstract_Yamada_Taro.pdf」

応募学生の資格：2017年3月に学部を卒業、あるいは修士課程を修了する会員で、引き続き学生会員あるいは正会員である者。

応募締切：2017年3月31日

送付先：学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

(表彰委員会宛)

表彰：受賞者には、OR学会研究発表会その他適当な機会に表彰し、受賞論文の要約をOR誌に掲載します。

● 2017年春季研究発表会 (創立60周年記念大会)

日程：2017年3月15日(水)～3月17日(金)

3月15日(水) 13時～

特別講演、表彰式(一般講演セッションはありません)

3月16日(木)

一般講演等、懇親会

3月17日(金) 16時終了予定

一般講演等

・研究発表会の開催期間を3日間とし、春季シンポジウムは併催しません。

場所：沖縄県市町村自治会館(沖縄県那覇市旭町116-37)

研究発表会HP：<http://orsj.or.jp/~nc2017s/>

テーマ：「ORの新展開—さらなる変革と融合と発展を目指して—」

“New perspectives of Operations Research: Towards innovative fusion”

特別講演：3月15日(水) 13:00～(予定)

- ・外山俊明氏(全日本空輸(株)執行役員貨物事業室長/ (株)ANA Cargo代表取締役社長)
- ・松原 仁氏(公立はこだて未来大学教授)
- ・田口 東氏(第6回近藤賞受賞者、中央大学教授)

実行委員長：山下英明(首都大学東京)

事前振込参加費(3/4(土)締切)：

正・賛助会員：6,000円

学生会員：1,000円

非会員：8,000円

* 非会員の学生の事前振込みはありません。

* **OR誌1月号綴じ込みの振替用紙**をご利用ください。当日は、アイウエオ順の受付になります。参加費受領メールの送信はありませんので、振替用紙の半券を保管ください。

* 欠席の場合、参加費の返金はできません。アブストラクト集をお送りします。

非会員の方、振替用紙をご利用でない方の振込先

みずほ銀行根津支店(店番号235)普通1530801

口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

洋) ニホンホ^レーションズ^リサーチ^ガツカイ

メールタイトル「研究発表会参加費振込」

お名前、ご所属先、正会員／賛助会員／協賛学会員／学生会員／非会員、お支払い日を記入して日本OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp まで。

登壇料：非会員（非会員学生を含む）の方が研究発表をする場合、参加費と別途、登壇料2,000円／件を頂戴いたします（事前振込、当日お支払い同額）。

当日受付参加費：

正・賛助会員：7,000円

学生会員：2,000円

非会員学生：2,000円

非会員：10,000円

* 学生の方は、受付で学生証の提示をお願いします。2017年3月に卒業・修了する方も学生として参加できます。受付当日に学生証返納済みの場合は、3月に卒業・修了した旨お伝えください。

懇親会

日時：2017年3月16日(木)17:30～19:30

場所：沖縄県市町村自治会館 ホール（S会場）

事前振込参加費（3/4(土)締切）：

一般（学生非会員を含む）：3,000円

学生会員：1,000円

* OR誌1月号綴じ込みの振替用紙をご利用ください。当日は、アイウエオ順の受付になります。参加費受領メールの送信はありませんので、振替用紙の半券を保管ください。

* 欠席の場合も、懇親会費参加費の返金はできません。

* 非会員の方、振替用紙をご利用でない方の振込先は、上記発表会参加費に同じです。
メールタイトル「懇親会参加費振込」

当日受付がある場合の参加費：一律4,000円

（懇親会は定員制です。事前振込の方を優先します。）

賛助会員の方へ：

1口につき1名様の研究発表会に無料でご参加できます。賛助会員受付にて名刺をご提示ください（事前の参加連絡は不要です）。ご参加者様については、社内で調整をお願いいたします。ご欠席の場合は研究発表会アブストラクト集をお送りします。

企業展示：

- ・(株)NTTデータ 数理システム
- ・(株)オクトーバー・スカイ

協賛学会（正会員と参加費同額）：

- ・日本経営工学会（JIMA）
- ・日本品質管理学会（JSQC）

- ・日本信頼性学会（REAJ）
- ・研究・イノベーション学会（JSRPIM）
- ・日本設備管理学会（SOPE-J）
- ・経営情報学会（JASMIN）
- ・プロジェクトマネジメント学会（SPM）

参加費関連問合せ先：

OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 2017年秋季シンポジウム（第77回）

日程：2017年9月13日(水)

場所：関西大学千里山キャンパス（大阪府吹田市手町）第4学舎4号館3階4301教室

実行委員長：大西匡光（大阪大学）

● 2017年秋季研究発表会

日程：2017年9月14日(木)～15日(金)

場所：関西大学 千里山キャンパス（大阪府吹田市山手町）第4学舎2号館および同4号館

実行委員長：木村俊一（関西大学）

● 新宿OR研究会

〔第366回〕

日時：2017年3月21日(火)12:00～14:00

講師：杉野 隆氏（国土館大学21世紀アジア学部教授）

テーマ：「サイバー攻撃と情報セキュリティ」

場所：OR学会事務局会議室

（千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F）

<http://www.orsj.or.jp/members/inquiry2.html>

参加費：2,000円（昼食代を含みます。事前メールにてお申込みください。）

問合せ先：日本OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 他学協会協賛案内

* OR学会が、共催・協賛・後援する大会やシンポジウムの情報です。参加費など、詳しくは主催学会にお問合せください。

・日本信頼性学会 第25回春季信頼性シンポジウム

日程：2017年5月31日(水)

場所：一般財団法人日本科学技術連盟本部（西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル）

主催：日本信頼性学会

協賛学会参加費：日本信頼性学会会員価格に準ずる

● 第47回信頼性・安全性シンポジウム

日 程：2017年7月13日(木)～14日(金)

場 所：日本教育会館（千代田区一ツ橋）

主 催：一般財団法人日本科学技術連盟

協賛学会参加費：日本科学技術連盟賛助会員価格

WEB：https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/47rms

● 新入会員（2017年1月理事会承認分）

—賛助会員B種—
(株)ミックナイン

—正会員—

吉田 光男 JFEアドバンテック(株)(関西支部)
中野 光治 (株)地域未来研究所 (関西支部)
鍵谷 悠樹 総合警備保障(株)
本田 和麻 (株)ブレインパッド

—学生会員—

山田 慎二 東京大学
加藤 貴裕 関西学院大学（関西支部）
西田 光甫 東京大学
植松 直哉 大阪大学（関西支部）
杉山 主水 東京大学
松崎 舜 東京大学
小川まな美 東京大学
平林 新 慶應義塾大学
池 浩一郎 新潟大学（東北支部）
渡部 宇子 東京大学
山野 壺成 慶應義塾大学
市橋 志朗 電気通信大学
中島 蒼 東京大学
濱田 将樹 東京大学
小形 優人 新潟大学（東北支部）
田村 隆太 東京農工大学
高木 雄大 電気通信大学

* 支部表記のない方は本部所属です。

2017年度第1回 ORセミナー 『Python言語によるビジネスアナリティクス』

開催趣旨: 実務家のための最適化・統計分析・機械学習などのオペレーションズ・リサーチの分野で必要となるツールの使い方をご紹介します。Python言語の文法を覚えた初学者にとって、デファクトスタンダードとなるライブラリを探す手間を省きます。Pythonのユーザーフレンドリーさと自由度の高さを体験しましょう。PCを持参することで、実行しながら確認できます。あらかじめ、Anacondaをインストールしておいてください。
インストーラーのダウンロード：<https://www.continuum.io/downloads>

日時: 2017年5月13日(土) 10:00~17:00
会場: (株)構造計画研究所 本所新館(地下1階レクチャールーム)
〒164-0011 東京都中野区中央4-5-3
TEL: 03-5342-1065 東京メトロ丸の内線「新中野」駅1番出口 徒歩約1分
<http://www.kke.co.jp/corporate/map/tokyo2.html>

コーディネーター: (株)構造計画研究所(以下KKE) 齊藤 努 (OR学会研究普及委員)

講師: KKE 齊藤 努, 東邦大学 並木 誠, 東京海洋大学 久保幹雄, 東京理科大学 小林和博, 東京海洋大学 橋本英樹

司会: 東京海洋大学 久保幹雄

定員: 60名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

プログラム: (敬称略)

- 10:00~10:10 (S0)「**環境整備 DockerとAnaconda**」 講師: 齊藤 努
- 10:10~10:30 (S1)「**対話型シェルIPythonとJupyter**」 講師: 並木 誠
インタラクティブに実行でき、記録・共有・再現に効果を発揮するIPythonの紹介
- 10:30~11:00 (S2)「**統計~線形回帰, ロジスティック回帰, ポアソン回帰**」 講師: 齊藤 努
3つの仮想事例で、線形回帰, ロジスティック回帰, ポアソン回帰を紹介
- 11:10~12:00 (S3)「**データ解析**」 講師: 齊藤 努
pandasによるデータ分析や可視化を紹介
- 13:00~13:40 (S4)「**機械学習**」 講師: 並木 誠
機械学習の代表的なPythonモジュール: scikit-learnの主な分析手法を紹介
- 13:50~14:40 (S5)「**最適化~概要**」 講師: 久保幹雄
最適化問題を分類し、幾つかの代表的な最適化問題に整理するとともに、各最適化問題を解くためのソルバーとモデラーを紹介
- 14:50~15:30 (S6)「**最適化~実践**」 講師: 久保幹雄
数値最適化ソルバー Gurobi, PuLP, 非線形最適化ソルバー OpenOptを統一的使用するためのモジュール, ならびに制約最適化とスケジューリング最適化のためのモジュール (SCOP, OptSeq) を紹介
- 15:40~16:20 (S7)「**ネットワークと動的最適化**」 講師: 小林和博
グラフ・ネットワーク関連解析のためのモジュールであるNetworkXと動的計画の設計法を紹介
- 16:20~16:50 (S8)「**Excel連携**」 講師: 橋本英樹
ExcelとPythonの連携を行うためのモジュールxlwingsを紹介
- 16:50~17:00 **閉会挨拶** 司会: 久保幹雄

参加費 (テキスト代込み): 正・賛助会員 (協賛学会員を含む) 5,000円, 学生会員1,000円, 学生非会員1,500円, 非会員20,000円。

ORセミナー参加者特典: 正会員でない賛助会員/非会員/学生非会員がご入会される場合、入会金は無料となり、かつ、2017年度の年会費は免除されます。参加申込みメールに「ORセミナー参加者特典」利用による入会希望とお書き添えください。

申込方法: メールタイトル「第1回ORセミナー参加申込」として、お名前、ご所属先、正会員/賛助会員/協賛学会員/学生会員/学生非会員/非会員、お支払い予定日を記入してください。ご所属先宛の請求書が必要な場合、その旨お書きください。メール送信先: 日本OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

申込およびお振込み締切: 2017年5月2日(火)

振込先: みずほ銀行 根津支店 (店番号235) 普通1530801

口座名: 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

協賛学会 (正会員と参加費同額): 日本経営工学会 (JIMA), 日本品質管理学会 (JSQC), 日本信頼性学会 (REAJ), 研究・イノベーション学会 (JSRPIM), 日本設備管理学会 (SOPE-J), 経営情報学会 (JASMIN), プロジェクトマネジメント学会 (SPM)

2017年度第2回 ORセミナー 『地理情報システム入門』

開催趣旨: フリーのGISソフト「QGIS」を使って、国勢調査をはじめとする地理空間データを可視化、分析する方法を紹介します。実際の現場で、地理空間データを利用しようとすると、そもそものようなデータが整備されているのか、どうやってそのデータを入手するのか、など最初から躓くことも多いと思います。本セミナーは、実務や研究で地理空間データを利用しようと考えている方にとって、最適なイントロダクションとなるでしょう。事前にQGISをインストールしたパソコンをご持参いただければ、実行しながら確認できます。(ダウンロードサイト：<http://qgis.org/ja/site/forusers/download.html>)

日 時: 2017年6月17日(土) 10:00~17:30
会 場: (株)構造計画研究所 本所新館(地下1階レクチャールーム)
 〒164-0011 東京都中野区中央4-5-3
 TEL: 03-5342-1065 東京メトロ丸の内線「新中野」駅1番出口 徒歩約1分
<http://www.kke.co.jp/corporate/map/tokyo2.html>

コーディネーター・司会: 中央大学 鳥海重喜

講 師: 東京大学 貞広幸雄, 東京海洋大学 渡部大輔, 中央大学 鳥海重喜

定 員: 60名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

プログラム:(敬称略)

- 10:00~10:05 開催の挨拶 司会:鳥海重喜
- 10:05~10:55 (S1)「地理情報システムの概略」 講師:貞広幸雄
地理情報システムとは?/地理情報システムでできること/活用事例
- 11:05~11:55 (S2)「地理空間データの基礎知識」 講師:貞広幸雄
測地系・座標系/データモデル/標準地域メッシュ
- 13:00~13:50 (S3)「QGIS入門」 講師:渡部大輔
基本的な操作方法/国勢調査データの入手/可視化
- 14:00~14:50 (S4)「QGISによる空間解析」 講師:渡部大輔
検索・集計/バッファ分析/ボロノイ図/レイヤー分析
- 15:20~16:10 (S5)「QGISによる総合演習」 講師:渡部大輔
ストーリー仕立て(例えば、防災)の演習
- 16:20~16:50 (S6)「地理情報システムの活用事例」 講師:貞広幸雄
地理情報システムを活用した事例研究の紹介
- 16:50~17:10 (S7)「地理情報システムとOR」 講師:鳥海重喜
ORの分野で地理情報システムがどう役立つか
- 17:10~17:20 閉会の挨拶 司会:鳥海重喜
アンケート記入

参加費(テキスト代込み):正・賛助会員(協賛学会員を含む)5,000円,学生会員1,000円,学生非会員1,500円,非会員20,000円。

ORセミナー参加者特典:正会員でない賛助会員/非会員/学生非会員がご入会される場合,入会金は無料となり,かつ,2017年度の年会費は免除されます。参加申込みメールに「ORセミナー参加者特典」利用による入会希望とお書き添えてください。

申込方法:メールタイトル「第2回ORセミナー参加申込」として,お名前,ご所属先,正会員/賛助会員/協賛学会員/学生会員/学生非会員/非会員,お支払い予定日を記入してください。ご所属先宛の請求書が必要な場合,その旨お書きください。メール送信先:日本OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

申込およびお振込み締切:2017年6月9日(金)

振込先:みずほ銀行 根津支店(店番号235) 普通1530801

口座名:公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

協賛学会(正会員と参加費同額):日本経営工学会(JIMA),日本品質管理学会(JSQC),日本信頼性学会(REAJ),研究・イノベーション学会(JSRPIM),日本設備管理学会(SOPE-J),経営情報学会(JASMIN),プロジェクトマネジメント学会(SPM)

2017年度年会費納入のお願い

2017年度（2017年3月1日～2018年2月28日）年会費の請求書を11月に発送しました。このうちよの払込取扱票は、2017年1月以降もご使用可能です。

大学または、会社宛の請求書が必要な場合は、以下をメールにて事務局にお知らせください（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名／法人名／法人名＋個人名）請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書／見積書／納品書、指定用紙など）。

OR学会の事業年度は3月～翌年2月までです。

年会費専用振込み口座

みずほ銀行	根津支店（店番号235）普通1124744 口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 （株）ニホンオペレーションズリサーチ がっかい
郵便振替口座	00190-6-79492 口座名：（公社）日本オペレーションズ リサーチ学会
ゆうちょ銀行	〇一九（ゼロイチキユウ）（店番号019） 当座 0079492 口座名：（公社）日本オペレーションズ リサーチ学会

年会費（不課税） 正会員 14,400円
学生会員 5,000円
シニア会員 7,200円
*手数料は払込人様ご負担でお願いします。
*お名前はフルネームでお書きください。

シニア会員について

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請／承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

特別会員について

正会員のうち、身体障害者手帳をお持ちの方は、その手帳の写しを事務局に提示していただくことにより、特別会員として年会費半額の免除制度があります。申請／承認後、翌年度より特別会員となります。特別会員の会費は7,200円です。

年会費の口座振替（正会員）

年会費自動振替の方は2017年1月20日に「2017年度年会費」を引き落としさせていただきました。

2017年3月ご卒業の学生会員の方へ

- 1) ご就職により正会員として会員継続希望の方へ**
新所属先（郵便番号、住所、所属機関、所属部署、電話番号、メールアドレス）、新自宅住所、連絡先メールアドレス（所属先／自宅）および、OR誌送付先（所属先／自宅）を事務局にお知らせください。
2017年度の会費はそのままです。2017年11月に2018年度正会員年会費14,400円の請求書を発送いたします。
- 2) 退会希望の方へ**
退会理由（卒業、大学院修了等）を書いて、退会届のメールを事務局に送ってください。

学生会員年会費無料化キャンペーン

OR学会では学会活性化の一環として、2013年度から開始した「学生会員年会費無料化キャンペーン」を継続中です。

1) 学生新入会希望で、かつ指導教員が正会員の方は、学生会員年会費5,000円は無料となり、入会金600円でご入会できます。

- ①WEBからの入会申込み
- ②入会金600円のお振込み
- ③指導教員様からの応募メール（「指導教員様のお名前、ご所属、学生の方のお名前、ご所属、メールアドレス」）

以上3点をもって、無料化受付が完了します。

2) 学生新入会希望で、指導教員様が非会員の場合は、「学生会員年会費無料化キャンペーン対象外」となり、通常の年会費5,000円が必要となりますので、ご注意ください。

OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5
サン・チカビル7F
TEL: 03-3851-6100, FAX: 03-3851-6055

*各種お届けは、メールにてご連絡ください。

（住所／所属先／メールアドレス／OR誌送付先等の変更、退会届）

会員氏名と新旧の変更内容をお書きください。